

国際色豊かな職場で培った英語力

仕事が休みの日は仲間と一緒にアクティビティ オン・オフどちらも充実



ワーキングホリデー
花田 美恵子
Mieko Hanada
22歳
出身地：青森県
職業：大学生

1-3ヶ月： 語学学校で英語研修
4-10ヶ月： ホテルにて有給インターン経験
11-12ヶ月： TOEIC コース受講

私は今回レイクルイーズにあるホテルで 7ヶ月半働きました。私が働いたホテルにはカナダ人やフィリピン人、ドイツ人、イギリス人、タイ人、韓国人など色々な国の人が働いていて本当に国際的な環境でした。

仕事が始まった7月は繁忙期のため夏の間は週1回の休みしかありませんでしたが、その分最後学校へ行く貯金をすることができました。

仕事に慣れるまでは毎日筋肉痛でしたが慣れてからは同僚と仕事終わりに遊びに出かけることも多かったです。

夏はカナダの一番良い時期で様々なアクティビティを満喫することができます。私はラフティング、ハイキング、サイクリング、湖めぐり、乗馬、カヌー、BBQ などたくさん挑戦することができました。カナディアンロッキーの大自然の中で、体を動かすのは本当に気持ちがよかったです。

ホテルで働いている間は寮で暮らしていました。カナダ人・タイ人・オーストラリア人の女の子6人と一緒に住んでいた時が一番楽しかったです!

秋は閑散期のため仕事が週3・4回休みになることもしばしばあったので私はその期間を利用して、パッケージを取り東カナダとNYを旅行することが出来ました。

クリスマス前になると次第に忙しくなっていく、年が明けるところまでは慌しい毎日を送りました。クリスマス期間はイルミネーションで街中がキラキラしていて、パレードも開催されました。カウントダウンには花火があがり寒い中同僚やその友人たちと見に行き、素敵思い出ができました。冬の間もスケートが楽しめたり、ロッキーの山でウィンタースポーツをしたり温泉にでかけたり、アイスウォークで凍った滝を見に行ったりと冬のアクティビティも充実していました。



あの世界遺産のひとつ、ロッキーマウンテンでの仕事

平日は色々な国の同僚と楽しくお仕事!

休日は大自然を満喫!



ワーキングホリデー
金城 貴雄
Takao Kinjyo
22歳
出身地：沖縄県
職業：大学生(休学中)

1-3ヶ月： 語学学校で英語研修
4-10ヶ月： ホテルにて有給インターン経験
11-12ヶ月： ケンブリッジ検定資格コース受講

私は4月の下旬からカナダでのワーキングホリデー生活を始めました。ホテルで働くプログラムに申し込んでいたので最初の12週間は語学学校に通いながら、現地スタッフの方と一緒に履歴書を作ったりインタビューに備えて研修を行いました。語学学校では一番下のクラスで、あまり英会話も出来ないところから始めたので大変でしたが、とりあえずインタビューをパスするために、学校の友達、先生にも力を借りてたくさん練習をしました。そのかいもあって実際のインタビューでは、練習でやったこととほぼ同じ質問をされ、幸運なことに無事パスすることができました。

私の派遣先ホテルはロッキー山脈が広がるバンフという土地でした。まずはハウスキーピングとしての仕事が始まりました。裏方の仕事はもちろん大変でしたがカナダ人や各国のワーホリ留学生の良い同僚に恵まれた楽しい寮生活です。数週間して仕事にも慣れ自分で見つけた現地のステーキハウスで皿洗いの仕事をセカンドジョブとしてゲット出来ました!レストランでは裏方から週に数回はお客さんと関わる仕事をさせてもらったりチップをもらったり、カナダ人のスラング英語が飛び交う中で必死にコミュニケーション取るように頑張りました。

仕事が休みの時はバンフの魅力の大自然を満喫していました。夏にはハイキング、ラフティング、レイクルイーズへ旅行に行ったり、冬には雪山でスキー、スノーボーという生活でした。仕事仲間はお酒が好きで、飲みに行ったりクラブへ行ったり寮でパーティーしたりと仕事以外での付き合いの中で関係を深めていきました。

この生活で格段に英語力が上がったのは言うまでもありません。

最後になりますが、僕はバンフでこの有給に参加した中で一番楽しんだと思います!! 各国に友達が出来てカナダ人の友達も作り、この6カ月の中でこんなに人との繋がりが増えると思いませんでした。バンフ最終日には、仕事仲間とバンフでできた友達と時間ギリギリまで飲みに行き、バスに乗り遅れそうになって焦ったのは良い思い出です。いつも適当なカナディアンが別れの時に泣くれたの、とてもびっくりし最高に嬉しかったです。みんないつでも遊びに来いと言ってたのでいつかは分かりませんがまた友達みんなに会いにカナダへ行ける日を楽しみにしています。

